

2,413億円余の平成22年度一般会計当初予算を可決 地域主体による生物多様性の保全を推進する条例を可決



議員提案による政策的条例の可決は41年ぶり

平成22年2月定例市議会に市長が提案した議案は83件（予算案37件、条例案25件、その他21件）でした。

2月23日には、子ども手当創設に伴い、支給事務に使用する電算システムの開発を行うための平成21年度岡山市一般会計補正予算（第8号）を可決しました。

最終日の表決では、平成22年度岡山市一般会計予算など6件の議案について一部の議員から反対がありましたが、議会としては市長提案のすべての議案について原案可決・同意しました。

また、最終日に議員から提案された「地域主体による生物多様性の保全を推進する条例」については、条例の理念には賛同するものの手順に疑義があるとの理由で反対の立場からの質疑・討論がありましたが、議会としては賛成多数で可決しました。議員提案による政策的条例が可決されたのは41年ぶりです。

なお、当初予算額は、一般会計2,413億円余、特別会計1,598億円余、事業会計763億円余を合わせた4,776億円余となりました。



●主な議案

■平成21年度岡山市一般会計補正予算（第8号）＝子ども手当支給システム開発事業費3,200万円の増額

■平成22年度岡山市一般会計予算＝子ども手当費123億4,800万円、生活保護費149億円など総額2,413億5,476万円余、対前年度比131億5,103万円、5.8%の増額

■平成22年度岡山市国民健康保険費特別会計予算＝665億7,582万円、対前年度比24億5,192万円余、3.8%の増額

■平成22年度岡山市介護保険費特別会計予算＝468億5,952万円余、対前年度比37億3,611万円余、8.7%の増額

■岡山市乳幼児医療費給付条例の一部を改正する条例の制定＝乳幼児医療費助成制度の給付対象者の範囲を拡大し、小・中学

生の入院医療費の全額を助成対象とする等のため

■不動産の買入れについて＝民間活力を導入して西大寺「元気な新拠点」の整備を推進するため



元気な新拠点 整備予定地周辺

●議員提出議案

■地域主体による生物多様性の保全を推進する条例の制定＝身近な地域から生物多様性の保全を推進していくための基本理念を定め、市民、事業者及び市の責務を明らかにし、各地域の生物多様性の保全を推進するために必要な事項を定めることで、自然と共生する社会の実現を図り、地球環境の保全に寄与するため

■和解について＝津山線斜面崩落事故に伴う費用償還請求控訴事件について、相手方と訴訟上の和解をするため

●陳情の結果

■採択した陳情（10件）

- ①岡山市の入札契約制度の改善等について
- ②社会的セーフティネットの拡充を求める意見書の提出について
- ③障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業に係る市独自の支援について
- ④改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書の提出について
- ⑤細菌性髄膜炎ワクチンの公費による定期接種化の早期実現について
- ⑥子宮頸がん予防ワクチン接種の公費助成について
- ⑦障害者作業所への自転車・バイクによる通所交通費補助の改善について
- ⑧自殺予防サイトの立ち上げについて
- ⑨支所等の福祉担当部署の人員配置の充実について
- ⑩障害者の作業所交通費の改善について